

# 喜入地域での 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

〔開催概要〕

日時：平成22年7月28日（水）18:30～19:40

場所：マリンピア喜入

平成22年8月  
鹿児島市 市民協働課

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成22年7月28日（水）18：30～19：40  
場所：マリンピア喜入

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	喜入町商工会 男性	<p>① 昨年、実施したプレミアム付お買い物券事業は、所期の目的を好評のうちに達成し終了した。 特に喜入町商工会では、プレミアムのほかに地元独自のサービスとして参加商店全店に10%還元サービスを実施させた。商工会も参加店の負担軽減を図るため、換金手数料の1%を商工会で負担することにより、参加店を支援した。追跡調査の結果、地元回収率が36.5%と地元での消費拡大に貢献している。やり方次第では地元にも十分還元がなされることを証明した。 このように積極的にビジネスチャンスをつかえ、活かしていればどの地域でも所期の目的を達成できると思う。また、地元消費者からも2回目の発行事業を望む多くの声も届いている。商工業の振興という目的達成のため、第2回目の発行事業をお願いしたい。</p>	<p>① 「鹿児島市とくどくお買い物券」の発行につきましては、昨年、定額給付金の支給にあわせ、喜入町商工会をはじめとする市内の商工8団体が共同で実施された全市的な取組みであり、地域経済の浮揚や活性化という点では大きな効果があったものと思っています。 第2回目の発行ということですが、前回は国の事業である定額給付金の支給に合わせ、各地域の商工団体が一緒になって実施をされ、市も補助しております。このようなお話がありましたので、商工会議所や商工会の皆様方との協議の中で、そういったものが出来るかどうか検討してまいりたいと思っています。その時々々の社会経済情勢等も勘案しながら、必要な支援について十分検討してまいりたいと考えております。</p>	経済局	<p>プレミアム付商品券につきましては、本市経済の浮揚や活性化といった観点から、前回のように商工団体が共同で全市的な取り組みとして実施されるのであれば、本市といたしましても、その時々々の社会経済状況等も勘案しながら、必要な支援について十分に検討してまいりたいと考えております。</p>
		<p>② 鹿児島市内にある谷山・松元・郡山・吉田・桜島・喜入の6商工会は、平成23年4月1日の合併を目指し、現在、協議調整中である。商工会を取り巻く経営環境は非常に厳しく、地域の過疎化、高齢化に加え事業の後継者難等、会員の減少に歯止めがかからず、商工会の収入源である会費や共済の手数料収入の減少により、商工会の使命である小規模事業者への指導事業に支障をきたしている。 喜入町商工会としても、今年の総会にて個人会費の値上げや手数料の増額見直しの承認をいただいたばかりだが、零細小規模事業者への負担も限界がある。商工会としても、合併やそれに伴う合理化など自助努力に最善を尽くすつもりではあるが、合併以降も現在6商工会で補助していただいている補助金の総額の維持をお願いしたい。</p>	<p>② それぞれの商工会に対する本市の補助金は、運営補助ではなく事業補助という形でこれまで事業を推進してきております。商工会議所とそれぞれの地域の商工会に補助金を確保して、皆様方の活動が円滑に行われるように市としてお手伝いをさせていただいているところでございます。 合併後の補助金のあり方等については、他の団体に対する補助金等も勘案しながら全体の中で考えていく必要がありますが、一つにはそれぞれの地域浮揚という点で大きな意義があるのではないかと思っておりますので、その辺も十分勘案しながら検討していきたいと考えています。</p>	経済局	<p>商工会に対する補助金は、商工会の行う事業に対する補助であり、本市の商工業者の活動が円滑に行われるよう支援してまいりたいと考えております。 なお、補助金の算定につきましては、他の団体に対する補助金等や合併後の商工会の事業計画等を十分勘案しながら、検討してまいりたいと考えているところでございます。</p>

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成22年7月28日（水）18：30～19：40  
場所：マリンピア喜入

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	喜入地域まちづくりワークショップ 男性	<p>③ 喜入地域には、国や県や市による指定の文化財や史跡があるが、その他にも小さな文化財で大切なものが沢山ある。今まで地域の方々が守ってきているのだが、これに市が助成できないか。</p> <p>例えば、看板を作って史跡の由来を書いていただくと、私共が計画しているウォークラリーなどで、ふるさとを知っていただく良い機会になるのではないかと思う。</p>	<p>③ 本市では、指定文化財を文化財保護法に基づき管理をしており、それに類さないものについては所有者の管理を原則として、お願いしております。</p> <p>しかしながら、お話しのように、仮にその所有者の方々の限度があるといった場合に、行政としてどのようなお手伝いができるのか考えていかなければならないと思います。このような問題は、喜入地域に限らず鹿児島市全域に点在しているのではないかと思いますので、史跡等についての保存や紹介、また、その史跡をどう活用するかについては、市全体で検討しなければならない課題と考えております。国・県・市の指定以外の史跡は、所有者の管理原則が基本でございますが、市として大切な史跡だということで認定ができるものについては、何らかの支援をしなければならないと思っております。</p>	教育委員会	<p>指定文化財等については、所有者の管理を原則でお願いしていますが、指定文化財の保存又は活用のため多額の経費を要し、所有者等がその負担に堪えない場合その他特別の理由があるときの対応について、他都市の状況等を調査し、検討します。</p> <p>地域に所在する文化財については、ふるさと文化財発見事業で所在調査を行ったところであり、今後整理を進め、周知・広報の方法についても検討していく予定です。</p>
		<p>④ 喜入地域には6校区に「校区公民館」は整備されているが、福祉館が無い。距離的にも非常に広範囲な地域なので、是非、この校区公民館を福祉館として活用できるようにしてほしい。各校区で福祉活動ができるような施策をお願いしたい。</p>	<p>④ 旧鹿児島市には各地域に福祉館を整備しておりますが、旧5町には整備されていない地域もございます。今後、市が福祉館を中心とした福祉ネットワークを作っていくための拠点施設となる館でございますので、順次、整備計画を立てて整備していかねばならないと思っております。</p> <p>この喜入地域では6校区に校区公民館があって、素晴らしい公民館制度を町の時代に確立され、そこを中心に活動してこられたという実績がございますので、これまでの経緯を踏まえながら公民館と福祉館を、どういう形で取り組んでいくのか考えていかなければならないと思います。お話しがありましたことも一つのご提言として盛り込んで、十分な検討をしていきたいと思っております。</p>	健康福祉局 教育委員会	<p>校区公民館を福祉施設として利用するためには、常駐職員の配置等管理運営上、解決しなければならない課題があります。</p> <p>このことについては、今後さらに関係各局と連携を密にして、校区公民館の有効活用策について、検討してまいります。</p>

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成22年7月28日（水）18：30～19：40  
場所：マリニピア喜入

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	NPO法人 きいれニコニコ若者クラブ  男性	⑤ 南北16kmに伸びる海岸線の環境を整備し、素晴らしい景観を確保してほしい。そのために、消波堤の設置により生じた砂浜の変化について、整備や美化が必要と思われる。消波堤は、台風時の波止めなど災害対策として十分な役割を理解したうえで、消波堤をそのまま残しつつコスト負担を少なくする方法として、既存の消波ブロックをそのまま残して底を掘り、網を張るという方法で改善が図れると聞いた。生見海水浴場は消波堤によって潮の流れが少し悪くなり、きれいだっただ砂浜がヘドロの堆積によってきれいな海水浴場とは言えなくなっている。環境美化に努め、磯海水浴場のように市民に親しまれるようにしてほしい。	⑤ 私自身も中学生の頃、生見海水浴場で泳いだ経験があり、昔のきれいな砂浜や賑わいを再現したいという思いもあって、今回、ビーチハウスの整備を進めたところでございます。 消波堤のブロックによって、海水浴場としての機能を十分に果たしていない面もあろうかと思いますが、防災対策として県が大きな予算を投下して進められた事業でございます。ご提案のあった、網を使った方法については私共でも調査をしてみたいと思います。消波ブロックを県にどうかかけてくれるということは難しいと思いますが、今回のお話は県にも伝えます。アナアオサの除去にも努めたいと思います。	教育委員会	お話があった消波堤の件につきましては、県の所管課に伝えましたところ、「消波堤の底を掘り、網を張るという方法は、消波堤の強度低下を招く恐れがあり、防災面から対応は困難である。」とのことでした。 今後とも、海水浴場開設期間中のアナアオサ除去を行い、市民に親しまれる海水浴場を目指したいと思えます。
		⑥ 生見にある国指定のメヒルギ群生は整備していただいた。愛宕川河口にあるメヒルギのマングローブについても大規模であり、整備すれば観光客を呼び込める場所として提言したい。	⑥ 愛宕川河口のメヒルギは民有地にあることから、整備には所有者のご理解を得る必要があります。今後は国の指定地域内の増殖を図りながら、所有者のご理解が得られれば一緒になって保護の手立てができればと思います。	教育委員会	愛宕川河口のメヒルギにつきましては、所有者の方々の意向の聞き取り調査を実施したいと考えます。
		⑦ NHKの大河ドラマ「篤姫」で話題になった小松帯刀ゆかりの肝付家の墓地群を、所有者の了解を得て行政の力で復元することで、今回計画されている観光農園の近くということもあり、一体的なものとして結び付けられないかと思っている。また、昔の喜入の産業の一つで、貝殻を焼却して灰にし、肥料として売り出していた“ヘタッコヤ”という史跡が前之浜にある。先人達のたくましい生き方を理解させる教材として、意味のある文化財となるのではないか。 これらを市が整備することで喜入の環境が蘇り、観光のコースとして海岸線を中心に心癒される街として新幹線の全線開通に合わせて喜入をアピールできるのではないかと考えている。	⑦ 本市には指定文化財の指定基準がございますので、お話のあった「肝付家の墓地群」や「ヘタッコヤ」につきましても、その基準を満たすような手立てをし、指定をしていければと思います。今後、研究させていただきたいと思えます。	教育委員会	「肝付家の墓地群」や「ヘタッコヤ」につきましては、指定文化財の候補とすることができるかどうか、専門家の意見等を聞くなどの調査を行いたいと思えます。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成22年7月28日（水）18：30～19：40  
場所：マリンピア喜入

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	喜入町漁業協同組合 男性	⑧ 今回、喜入公民館が取り壊されるといふこともあり、漁協としても事務所を海に近いところに建てて、漁協の役目を果たしたいと考えているが、整備には多額の予算がかかるため、県や市にも資金援助などの協力をお願いしたい。直売ができるコンパクトな事務所をと考えている。	⑧ 今後、事務所の建設について、具体的な取組み状況が分かりましたら、お知らせいただければと思います。 皆様方と一緒に、どういった補助が出来るのか、国や県とどういった話合いができるのか、検討をさせていただきたいと考えています。	経済局	漁協は、喜入公民館が平成23年11月以降に取り壊されたあと、現在、喜入建設事務所が仮庁舎として使用している建物にしばらく入居予定とのことです。 また、現在、漁協においては、事務所建設に向けた具体的な取組みは行っていないとのことです。今後は建設に向けた具体的な取組みが始まり次第、国や県に相談したいと考えております。
		⑨ 二枚貝を繁殖させるため、エイの食害対策への支援をお願いしたい。2～3年前にも漁協で取り組んだことがあるが、資金がかかることなので、鹿児島市内の三漁協とも一緒に検討していきたい。 喜入町は二枚貝（シラガイ）の産地だったが、いなくなってしまう、復活を願っている。治山工事が進んで山から砂の流出が無くなり、海で二枚貝が繁殖する条件が整っていない。今、県に相談して、シラスを海に広げるところをつくって、そこにシラガイを持ってくるといふ試験をしてもらえないかをお願いしている。詳しくは相談に伺いたいと思っているが、市長にも知っておいいただきたい。	⑨ 以前、知事を交えて実施した「ふれあいトーク」で出たお話かと思えます。喜入地域の二枚貝については、県も十分に認識をしておりますので、お話がありましたことについても、県の担当者や市の担当を含めて、どのような対応がとれるかということをお話してみたいと思います。 本日お話しがあったことについては、県にも私の方からでも話をさせていただきたいと思えます。	経済局	市は、平成17年度まで喜入町漁協が単独で実施する白貝繁殖事業（エイの駆除）に助成を行っていましたが、漁協の事業中止により廃止になった経緯があります。 今回のご発言は、市内の他漁協と共にエイの駆除に取り組みたいというものです。他漁協との協議がまだ進んでいないとのことです。協議の結果を待ち、支援についても検討してまいりたいと考えております。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成22年7月28日（水）18：30～19：40  
場所：マリンピア喜入

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	喜入町農産加工組合  女性	⑩ 構造改善センターの加工の使用料を、もう少し安くしてもらえないか。	⑩ 鹿兒島市内には9箇所の農村研修施設がございますが、それぞれの地域の皆さんに活用していただくことで、その役割を果たしていくものと思っております。そのためにも、活性化に向けて取り組んでいかなければならないと思っておりますが、農村施設使用料につきましては9箇所で一律に均衡を図っていく観点から、同じ使用料でお願いしていますのでご理解をいただきたいと思っております。	経済局	※市長回答のとおり
		⑪ 施設の老朽化に伴い備品も古くなっているため、新しいものに取り替えてほしい。 特に、味噌づくりに使用する備品（樽など）をお願いしたい。	⑪ 備品につきましては、担当課に指示をしてどういったものが必要なかの調査し、できるだけ皆様が利用しやすいように、古くなった備品は取替えさせていただきたいと思っております。	経済局	定期的な施設点検により、修繕、改善の必要な部分及び備品等については、調査済みです。 施設利用者が、極力支障のないように利用頻度、作業工程での重要度を考慮し、優先されるものから、備品の更新を行ってまいります。
		⑫ 私たちは地域のために特産品を製造し、販売している。市長が遠方にお出かけの際は、PRをお願いしたい。与次郎の「おいどん市場」や物産館、ドルフィンポートにも商品が置いてある。	⑫ 特産品のPRにつきましては、私も色々な地域に出向いて、本市の地産を紹介しています。その中で、喜入地域の特産品・地産品をご紹介できるものと思っております。	経済局	県外での特産品のPRにつきましては、本市主催の物産観光展をはじめ、様々な機会を通じて、今後も実施してまいりたいと考えております。 特産品のPRについては、物産展等における「市長トップセールス」や「いまどき情報」による情報発信などといった取組みを通じて実施しております。 喜入地域の特産品についても、これまでスイートコーンやオクラを紹介するなどしてきたところであり、今後も引き続き、こうした取組みを通じて、PRを行ってまいりたいと考えております。 市内産農産物や農産加工品を広く市民に紹介するため、旬のキャンペーン等を開催し、当地区のスイートコーンやオクラなどについて拡大に努めております。併せて、本市を代表する特産物や農産加工品を、県外にて開催される物産展等で、市長トップセールスを実施し、PRに努めております。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成22年7月28日（水）18：30～19：40  
場所：マリンピア喜入

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
		⑬ 農産加工組合が、観光農園内の農産加工販売所で販売ができるようにしてほしい。	⑬ 観光農園内には直接販売できる施設を確保しようと考えておりますので、その運営等につきましては、地域全体で話し合っただければと思います。 平成24年に観光農業公園が竣工しますが、これは喜入地域はもとより鹿児島市全域、そして指宿市や南九州市など南薩一帯を取り込む大きな施設として核になるものと思っております。また、環境に配慮した農業公園として、世界に誇れる施設にしたいと思っております。交流人口を増やす対策を立てていきますので、その中で喜入地域の特産品を販売していただくことは、鹿児島の特産の紹介にもなりますことから、皆さんと一緒に検討していきたいと思っております。	経済局	当公園の整備する施設の中に、地元の農産物をはじめ、農産加工品等を販売できる施設として農産物直売施設を予定しております。 今後、施設の運営等につきましても、ワークショップを開催しながら検討していくこととしております。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成22年7月28日（水）18：30～19：40  
場所：マリニピア喜入

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
6	中名校区婦人会 女性	⑭ 各校区に、女性特有の健康に関する専門の知識を持った方を置いて、心のケア等をしてほしい。	⑭ 本市では、各保健センターを中心に、保健師さんに動いてもらってそれぞれの地域で心や体のケア等を指導し、支えていく活動をしています。心のケアについても、保健師が十分な研修を積み、勉強する中で皆様方に接し、対応しているものと思っております。もし、不足の部分がありましたら、お話しがあったことを各保健センターに通知していきたいと思っております。 是非、保健師さんを活用いただき、心や体の健康について遠慮なくご相談いただければと思います。	健康福祉局	※市長回答のとおり
7	生見校区婦人会 女性	⑮ 校区公民館の利便性向上のため、主事さんを週2～3回でも配置してもらえないか。	⑮ 喜入地域では、校区公民館が地域の拠点となって活動していただいたという素晴らしい歴史がございます。現在、市内の各地域に校区公民館がありますが、校区公民館運営審議会の事務の中心を教頭先生に担っていただいております。校区公民館に主事を置かず、教頭先生に管理をお願いしているわけですが、今後、校区公民館を含めて各校区にある公共施設をどのように管理していくかということも課題であろうと思います。喜入地域だけの問題ではなく、市全体の問題にも繋がることなので、委託をするとか嘱託職員を入れるといったことまで含めた対応を検討していかなければならないと思っております。	教育委員会	校区公民館に主事を配置することにつきましては、喜入地域だけの問題でなく、市全体の問題にもつながることですので、今後の校区公民館のあり方等について、さらに研究してまいります。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成22年7月28日（水）18：30～19：40  
場所：マリンピア喜入

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
8	喜入地域まちづくりワークショップ 男性	⑬ 合併して良かったという施策が何かあったのか。公民館のことが盛んに出ているが、私も地域の特性を活かした公民館づくりが望ましいと考える。喜入地域には施設が非常に整った公民館があるのに、ほとんど活用されていない。公民館は地域住民のために造られたのだから、もっと利用しやすくしてほしい。喜入町時代の公民館制度にしてもらえればいいのではないかと思う。	⑬ 「合併」は目的ではなく、時勢に応じてそれぞれ協議し、合併いたしました。合併して良かったと言えるまちづくりをすることが私達の役割だと思っています。合併して5年余り経ちますが、それぞれの地域の特性を活かしたまちづくりを進めていかなければならないと思っており、合併後も「ふれあいトーク」をしながら、皆様のご意見をお聞かせいただいているところでございます。 喜入地域は、町の時代から校区公民館を中心とした素晴らしい活動を続けておられます。しかし、合併して鹿児島市という一つの大きな自治体になりましたので、校区公民館のあり方について一定の基準を設けなければならないと思っております。そして、その基準の中で地域ごとの特性を活かした運営をしていかなければならないと思えます。私は、それぞれの地域に福祉館を建設し、福祉ネットワークを作っていくと考えていますが、その中で、校区公民館が福祉館の役割を果たすことができるのであれば、これらを連携させていければと思います。実態を十分考慮しながら、どのような運営が出来るのか、今、それぞれの担当部局で検討しておりますので、課題等について解決方法を見つけていければと思います。	健康福祉局 教育委員会	校区公民館が福祉館の役割を果たすことができるためには、解決しなければならない課題が多くあります。それらのことを解決するために、今後もさらに検討を進めてまいります。

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成22年7月28日（水）18：30～19：40  
場所：マリンピア喜入

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
9	喜入地域まちづくりワークショップ 男性	⑰ 喜入の人口はほとんど増えていないし、少子高齢化が進む将来のことを考えると不安になる。色々な問題を解決するためには、人口を増やす必要がある。そこで、喜入には港があることから、今後発展が見込まれる東南アジアに輸出できるような工業の振興策が必要だ。	⑰ 人口減少の問題は喜入地域だけでなく、鹿児島市や県全体もそういう状況にあり、人口減少に歯止めをかけることは各自治体の大きな課題であろうと思います。本市は歴史や文化、特性や魅力のある地域がたくさんありますので、それらを発信して、交流人口を増やしていくことが、それぞれの街の活性化にも繋がると思っております。そういった意味では、平成24年に整備される観光農業公園が、喜入地域を含め鹿児島市全域の交流人口を増やす大きな起爆剤になるのではないかと考えております。若い人たちがそこに携わって仕事をしていただき、また、訪れた多くの皆さんが喜入地域に定住をしていただくというふうになればと期待しているところでございます。 工業につきましては、これまでも企業誘致に一生懸命取り組んでおりますが、今の経済情勢ではなかなか応じてくれる企業はございません。喜入には日石の大きな基地がございますが、それらに類するものを、是非、喜入地域を含め他の地域にも企業誘致をして地域の活性化のために努力できればと思っております。	企画財政局 経済局	（企画財政局） 地域活性化住宅や新喜入支所庁舎の建設、道路・水路の整備などに取り組み、住みやすいまちづくりを進めております。 また、農林水産業の振興、グリーンツーリズムの推進を図り、交流人口の拡大や地域経済の発展に努めております。  （経済局） 販路開拓の支援策として、今年度から新事業創出・販路開拓支援事業を実施しており、市内の中小企業者が行う新商品の販路開拓について経費の一部を補助しております。今年度は既に希望者の募集を締め切っておりますが、今後、東南アジア等への輸出を検討される場合には、当事業の活用をご検討いただきたいと考えております。 また、景気低迷や地理的なハンディなどにより、工業関係の本市への企業誘致につきましては大変厳しい状況にございますが、今後も県と連携を図りながら、県外企業の誘致の推進や、立地企業の事業拡大の支援に努力してまいります。
		⑱ 喜入町には高校も専門学校も無いので、屋間は若者がいない。今後は高校が増える時代ではないが、専門学校をつくりたいという相談が市にあった場合は、旧喜入町を勧めてほしい。	⑱ 学校のことについては、県立や市立についても現状維持が限度ではないかと思っております。高校については、県の方で各地域で統廃合された経緯もございますので、現実に照らし合わせながら対策を立てていかなければならないと思います。	総務局 教育委員会	（総務局） 本市では、市内の私立高等学校または、学校法人立の専修学校等に対し、教職員の研修・教材等の充実のために助成を行っております。 仮に、喜入地域におきまして私立高等学校等が設置された場合は、本市の基準に照らして、助成を検討することになります。  （教育委員会） 市長回答のとおり

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成22年7月28日（水）18：30～19：40  
場所：マリンピア喜入

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
10	喜入地域まちづくりワークショップ 男性	⑭ 以前、市長にはお願いしたと思うが、喜入地域の活性化のため、海沿いの国道の他に、山側にも道路を通してほしい。それには、平川辺りにバイパス道を検討できないかとお願ひした。市長からは「調査をしたい。」との回答をいただいているが、具体的に観光農業公園の整備があるのであれば、農免道路の活用が必要であり、喜入地域の農業活性化にも繋がる。農業公園を全国に通用する施設にしたいと言うのであれば、まず、道路整備がどのような進行状況になっているのか教えてほしい。	⑭ 喜入地域には、国道225・226号だけでなく他の道路網を敷設し、喜入に入ってもらえ、また、喜入から他の地域に行くための迂回路としての道路整備が必要だということは、私も痛感しております。今、こういったルートで道路を構築できるかということを担当部局で調査をしていますので、しっかりと対策を立てていきたいと思っております。	経済局 建設局	（経済局） 農免農道につきましては、農業の用に供する道路として整備されたものでありますが、（仮称）五位野高野線が完成しますと、観光農業公園へのひとつのルートとしての効果も期待されると考えております。  （建設局） 喜入地区と谷山地区を結ぶ幹線市道の整備については、両地区の速やかな一体化と、アクセスの強化を図るため、（仮称）五位野高野線として、鹿児島市の幹線道路整備計画に位置付けを行い、整備に取り組んでいるところです。 整備にあたっては、関係権利者等の協力が不可欠でありますことから、関係者のご意見を伺いしながら、作業を進めております。 現在、市道動物公園線の錦江湾公園入口付近から県道谷山知覧線までの延長約2.3kmのルートについて、詳細設計や用地買収等を行い、平成21年度より一部の区間において工事に着手したところであり、引き続き、用地買収や工事を進め、26年度末の完成を目途に取り組んでおります。